

浜田市議会議長様

陳情番号	103
付託先委員会	総務文教委員会
審査結果	

浜田市の公共施設に関する計画の進捗管理^よについて、計画上の更新投資額及び維持管理費と、実際にかかった更新投資額及び維持管理費を比較管理、公表することを求める陳情

浜田市の公共施設に関する計画では、策定時に対象施設について更新投資予定額と年間維持管理費の見込みを試算し、これらの額と将来の浜田市の予算規模の推移予測から、「公共施設を7割しか維持更新できない」としています。

計画の信頼性を担保するためには、実際に更新や廃止、修繕、新規整備した際、施設ごとにかかった~~更新投資~~更新投資~~予定~~額が計画上の予定額と大きく乖離していないかどうかをチェックする必要がありますが、行財政改革推進課では、このような作業を行っていないとのことです。

これは、計画の信頼性を担保するために必要な進捗管理が行われていない状態と言え、本当に「将来世代へのつけ回しをしない」と考えているように思えません。

仮に、計画上見込んでいる更新投資予定額を、多くの施設で大きく上回っているならば、計画期間内に3割削減すらできない可能性が高いということになります。

過去に建てたハコモノの廃止や修繕に大きな費用がかかり、子供たちを含め将来の浜田市民が望んでいない、必要としていない費用を負担する羽目にならないよう、想定した更新投資額と実際にかかった額を比較し、乖離が大きい場合は、計画上の更新単価や削減割合、削減ベース、毎年の予算等を見直す必要があります。

公共施設再配置は、市が「喫緊の課題」とする最重要課題の一つでもあるはずですが、総量は計画開始時よりも増加しており、真剣に取り組んでいるとは感じられず、非常に不安です。

ぜひ、計画の毎年の進捗管理に、施設ごとの計画上の更新投資額や維持管理費と実際にかかっている費用の確認と公表を取り入れることについて検討することを、執行部に働きかけて下さいますよう、お願い申し上げます。

2023年8月18日

浜田市国分町 XXXXXXXXXX

三島 淳寛

